



【発行】林野庁 東北森林管理局

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

津軽白神森林生態系保全センター

TEL：0173(72)2931

小学校の林業体験学習を行いました

9月に、津軽森林管理署と連携をして、地元の小学生を対象とした林業体験学習を実施しました。

○9月12日（木）開催

鰺ヶ沢町立舞戸小学校の4年生36名が、矢倉山国有林で行われ、NHK青森放送局が取材に来たことから、子供たちは皆、張りきって体験教室に臨みました。

植物探しでは、ブナやゲンノショウコなど12種類の出題があり、子供たちが見つけると、職員が「ゲンノショウコは、腹痛の薬草として煎じて飲まれていて、現に証拠として治ったところからこの名がついた」などの説明を行いながら、見つかりにくいものもありましたが、子供たちは四苦八苦しながらも全てを見つけることが出来ました。

除伐体験では、ノコギリを使ったことが無いと心配する子供もいましたが、みんな始めると楽しいので、更に切りたいといった要望があるほど楽しんでいました。

○9月19日（木）開催

深浦町立修道小学校4年生10名が、小童子山国有林で行われました。

除伐体験では、ノコギリの扱いに慣れてからは、大きめの木にも挑戦していました。

植物探しでは、クリやオニグルミなど12種類の出題があり、農道脇を中心に探しました。日頃、見かけている植物でも、あまり気に留めていないので、新たに気づくことが多々あるようでした。

両校ともに、天候にも恵まれ、怪我なく無事に終了となりました。



除伐作業中



記念撮影



除伐作業中



植物探し中

第2回自然再生活動を実施しました

津軽白神森林生態系保全センターでは、平成21年3月に策定された「白神山地周辺地域自然再生計画書」に基づき、平成22年度より自然再生活動として一般参加者を対象にブナ等広葉樹の苗木の採取及び植樹体験を実施しております。

今年度2回目は9月28日土曜日に白神山地周辺地域、西目屋村鬼川辺国有林180ろ2林小班内にて当日の参加者5名とセンター職員5名で実施しました。

実施内容はカミネッコン（段ボールの植木鉢）を作成して、カツラ稚樹の掘り取り植え付け作業を実施しました。天候も良く、少し暑いくらいで、適度に水分補給をしながらの作業でしたが、植え付け作業終了後は皆さん満足されておられました。

午後からは、暗門溪谷周辺の散策をして白神山地の森林を実感していただき、第2回自然再生活動を終了しました。

また、参加者の感想ですが、「この活動に興味があるのでぜひ継続してほしい。」「自然再生活動に賛同しているので、参加できて良かった。」「初めての体験だったので新鮮でした。今後も、活動の普及啓発に努めてほしいです。」など、たくさん感想をいただきました。

今年度の自然再生活動は終了となりますが、来年度も計画実施していくこととなっております。来年度もぜひ参加をいただき世界自然遺産周辺地域での植え付け作業を体験していただければと思います。また、この活動を通して、たくさんの人とも交流していただければ幸いです。

最後になりますが、第2回目についても参加された皆様のお力添えいただいたおかげで充実した作業ができ本当にありがとうございました。皆さんが1+1=3と頑張っている姿が、いまだに、目に焼き付いている今日この頃です。



カミネッコン作成の様子



カツラの稚樹を掘り取り中



植えた稚樹の前で記念撮影